

ハッピネス・ヒル ワンコインコンサート

入場料はワンコイン
お気軽なチケットレス



ランチタイムを楽しく豊かに

普段着で、誰もが知っているあの名曲とゲストの楽しいおしゃべりで過ごす、ランチタイム前に気軽に楽しむ1時間

Vol. 2022
67 10/7 (金)

個性が交わる
クラリネットDuo

©Lakeshore Music

卓越したテクニックに
個性が交わる
スペシャルデュオ



出演
アレクサンドロ・ベヴェェリ (クラリネット)
コハーン・イシュトヴァーン (クラリネット)
はまの よしお
浜野 与志男 (ピアノ)

曲目
J.S.バッハ：2つのヴァイオリンのための協奏曲 BWV1043
コハーン：ファイドマン風演奏会用小品
ボンキエツリ：イル・コンヴェーニョ 他
※曲目は変更の可能性があります。予めご了承下さい。

Vol. 2022
68 11/9 (水)

次世代を牽引する
雄大なチェロの音

雄大な響きが心を震わす
若獅子が奏でるバッハ無伴奏作品の神髄



©Taira Tairadate

出演
ささ ぬま たつき
笹沼 樹 (チェロ)

曲目
J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲第1番
J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲第6番
※曲目は変更の可能性があります。予めご了承下さい。

Vol. 2022
69 12/14 (水)

才能が溢れ出る
ピアノの世界

知的な音作りを連想させ
才能が止め処なく溢れるピアニスト



©Taira Tairadate

出演
なか の しょう た
中野 翔太 (ピアノ)

曲目
F.リスト：愛の夢 第3番
M.ラヴェル：亡き王女のためのパヴァーヌ
G.ガーシュウィン：ラブソディ・イン・ブルー 他
※曲目は変更の可能性があります。予めご了承下さい。

開場●11:00 開演●11:30 全席自由

入場料●500円

幸田町民会館 さくらホール

主催・お問合せ ● 幸田町文化振興協会 TEL.0564-63-1111

【チケットレスのため、当日会場入口でお支払いください】

※未就学のお子様の入場はご遠慮ください。
※車イス席ございます。(車イス席は先着4席となります)
※満席の場合、入場をお断りさせていただきますので、ご了承ください。
※あとからいらっしゃるお客様分のお支払いや、お席の確保はご遠慮ください。

限定
400席

ワンコインコンサートは、新型コロナウイルス感染防止対策を講じたうえで開催いたします。詳しくは当館WEBサイトをご確認ください。

Vol.
67



アレックスandro・ベヴェラリ ● クラリネット
Alessandro Beverari

1988年ヴェローナ生まれ。9歳よりクラリネットを始める。2009年国立ヴェローナ音楽院を最高得点で卒業後、ピアノ・チェンツァ音楽院、ジュネーブの高等音楽学院、ローマ・サンタ・チェチーリア音楽院にて研鑽を積む。

2017年より、東京フィルハーモニー交響楽団首席クラリネット奏者に就任。

第4回ジャック・ランズロ国際コンクール(横須賀)で優勝、聴衆賞、浜中賞を受賞した。2019年にはチャイコフスキー国際コンクール管楽器(木管楽器・金管楽器)部門3位、その他数々のコンクールに優勝している。

パオロ・バルトラミニ、ロマン・ギュイオ、アレックスandro・カルボナーレの各氏に師事。



コハーン・イシュトヴァーン ● クラリネット
István Kohán

ハンガリー出身のクラリネット・ソリスト。12歳でバルトーク音楽院英才教育コースに入学すると、J.リヒテルクラリネットコンクール、カルリーノ国際音楽コンクール、A.エベルスト国際クラリネットコンクール、ICA国際クラリネットコンクール等、多くの国際コンクールで優勝する快挙を成し遂げる。リスト音楽院卒業後の2013年に活動拠点を日本に移した。東京音楽コンクール、秋吉台音楽コンクール、日本木管コンクール、日本音楽コンクール全てにおいて第1位及び副賞多数受賞。ハンガリー芸術賞、青山音楽賞受賞。国内外主要オーケストラとコンチェルトを協演、またソロリサイタルや室内楽の活動を展開する他、作曲家としても活動の幅を広げる。現在、東京音楽大学講師。



浜野 与志男 ● ピアノ
Yoshio Hamano

日本音楽コンクール第1位、マルメ北欧ピアノコンクール第1位ほか、2013年仙台国際音楽コンクールセミファイナル聴衆賞受賞。日本フィル定期公演やヨーロッパ各国、アメリカ、ロシア、日本各地でのリサイタルをはじめ国内外にて演奏活動を展開する。東京藝術大学音楽学部を経て英国王立音楽大学大学院、モスクワ音楽院にて研鑽を積む。現在は演奏活動の傍ら東京音楽大学ならびに東京藝術大学音楽学部にて後進の指導に注力している。

Vol.
68



笹沼 樹 ● チェロ
Tetsuki Sasanuma

いま最も大きな注目を集めるチェリスト。2022年第20回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。

第65回ARDミュンヘン国際コンクール弦楽四重奏部門にて第3位、委嘱新作特別賞を受賞。2019年にはニューヨークのYoung Concert Artists International Auditionで弦楽四重奏として第1位を受賞。第65回全日本学生音楽コンクールチェロ部門高校の部第1位及び日本放送協会賞受賞。第12回東京音楽コンクール弦楽部門第2位。第83回日本音楽コンクールチェロ部門入選。室内楽奏者としても横浜国際音楽コンクール第1位並びにグランプリ、ルーマニア国際音楽コンクール第1位、ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール2013第1位、第22回ホテルオークラ音楽賞、松尾財団松尾音楽助成、霧島国際音楽祭賞、堤剛音楽監督賞、リゾナーレ室内楽セミナー奨励賞など受賞多数。

Music Alp、北九州国際音楽祭、十勝音楽祭、赤穂 le pont 音楽祭、Melbourne Cello Festival、Piatigolsky International Cello Festival、崎崎国際音楽祭、別府アルケリッチ音楽祭等に出演。2010年より霧島国際音楽祭に参加。

これまでにマルタ・アルグリッチ、ミッシェル・マイスキー、マキシム・ヴェンゲロフ、イヴリー・ギトリス、ダン・タイ・ソン、2CELLOS各氏らと共演。新日本フィルハーモニー交響楽団等と共演。

カルテット・アマ・ビレ、ラルーチェ弦楽八重奏団のメンバー。

桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)チェロ科を首席卒業。桐朋学園大学ソリストディプロマコース修了、並びに学習院大学文学部ドイツ語圏文化学科卒業。卒業時には学習院大学文化活動賞を受賞した。同校で2017年6月に天皇皇后両陛下をお迎えるの天覧公演となったリサイタルシリーズは毎年開催されている。2019年1月にはデビューCD「親愛の言葉」(日本コロムビア レコード芸術特選盤)をリリース。大きな話題となる。

桐朋学園大学大学院修了。NHK交響楽団アカデミー生を修了。桐朋学園チェロアンサンブル・サイトウ奨学生、ヤマハ音楽奨学生、ロームミュージックファンデーション奨学生、CHANEL Pygmalion Daysアーティスト。

チェロを、ヴァーツラフ・アダミアラ、古川展生の各氏に、現在堤剛氏に師事。使用楽器は1771年製 C.F.Landolfi(宗次コレクション)。

Vol.
69



中野 翔太 ● ピアノ
Shota Nakano

江戸弘子に師事し、1999年からジュリアード音楽院プレ・カレッジに留学。その後、同音楽院に進み、ピアノをヨハヴェト・カプリンスキーに、室内楽をイヴァーク・パールマンに師事、2009年に同大学院を卒業。

これまでに明治安田生命クオリティオブライフ文化財団、財団法人江副育英会の助成やソニー・フェロシップ・グラントを受けている。1996年第50回全日本学生音楽コンクール小学生の部で全国1位および野村賞受賞。

これまでにシャルル・デュトワ指揮/NHK交響楽団、小林研一郎指揮/読売日本交響楽団、小澤征爾指揮/ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団等と多数共演。リサイタルでは、第20回「東京の夏」音楽祭、東京オペラシティ主催「B→C」、トッパンホール、紀尾井ホール、東京文化会館小ホールなどで意欲的に行っている。最近では、ジャズの松永貴志と即興も交えた2台ピアノ、そのほか3台ピアノやヴァイオリンとの室内楽等でも各地で好評を得ている。

CDは、オクタヴィア・レコードより「シューマンピアノ曲集」「ガーシュウィンピアノ曲集」「ラ・ヴァルス〜ラヴェル&コリアーノ:ピアノ作品集」の3枚をリリース。いずれもレコード芸術誌の特選盤、「ガーシュウィン」はあわせて優秀録音盤に選出されている。2014年、ウラディーミール・アシュケナージ指揮/NHK交響楽団との共演は、豊かな表現力と透明感のある響きで好評を得た。クラシックを基盤に、作曲、編曲、ジャズ演奏など音楽活動の幅を広げている。第15回出光音楽賞受賞。浜松国際ピアノアカデミー2021の講師を務める。

公式YouTubeチャンネル ●
https://www.japanarts.co.jp/artist/Shota_NAKANO

